

地域による河川敷の管理手法確立を目指した活動

河道の樹林化を抑制する持続可能な河川敷の管理手法を確立するため、箭田地区まちづくり推進協議会に委託して、住民参加型の持続可能な河川敷の活用と管理方法の実験・検討を行っています。



河川敷の管理手法を検討し、実施しています。

草や土の状況を記録して、繁茂抑制効果を把握していきます。



二万橋～福松橋区間の河川敷で、草刈りや草踏みによる繁茂抑制効果を把握しながら、最適な管理手法の確立を目指しています。毎月第2日曜日及び、その直前の金曜日に河川敷で活動しています。